



どんな時代になろうと希望と夢がある

校長 小松 進一

—オリンピック・パラリンピック教育講演会—

12月2日に2008年北京オリンピックと2016年リオデジャネイロオリンピックに出場した女子フィールドホッケー日本代表の小野真由美さんを講師としてお招きし、『夢・希望・感動との出会いやスポーツへの親しみを促進し、自己実現に向けての努力や困難に立ち向かう意欲等を育成する』目的で、講演及び実技体験を行いました。小野さんは、日本代表ユニフォームを着て体育館に入場してくださいり、生徒からは「おー」という声があがりました。

「小学校5年生からホッケーを続けている。小学校の卒業アルバムには『オリンピックに出る!』と書き、目標を達成しても新たな夢や目標をもって現在まで(25年間)ホッケーに取り組んでいる。しかし、皆さんは必ずしも今、夢をもたなくてもいい。皆さんは日頃の勉強や学校生活を通じて『生きる力』を学んでいる。生きていくための糧を得ている。これから学校で『生きる力』を学びながら夢を見つければいい。」というお話に「ホッ」とした生徒もいました。生徒からの「ホッケーを辞めたいと思ったことはないですか?」という質問に、「東京オリンピック延期が決まったとき、『やめたい』と思ったが、可能性があるならトライしていきたい。一度だけの人生なので、いっぱい挑戦したいと思っています。」との言葉に、生徒たちは真剣なまなざしで聞き入っていました。また、今年度もアテンドとして元男子バレーボール全日本代表でキャプテンを務めた細川延由さんも来校してくれました。

お忙しい中、本当にありがとうございました。



—道徳授業講演会—

12月19日に道徳授業講演会を実施しました。本来ならば道徳授業地区公開講座として保護者や地域の方々に公開し意見交換会を実施すべきところですが、新型コロナウィルス感染症拡大防止のため中止とさせていただきました。今年度は、テーマ『人道支援～コロナ時代をどう生き抜くか～』について看護師の黒澤和子さんにご講演いただきました。

黒澤さんは、看護師として病院勤務だけでなく、アフガニスタン難民救済事業の国際医療活動や東京都看護協会災害支援ナース登録及び災害対策委員として、自ら支援活動する(東日本大震災や熊本地震では災害支援ナースとして被災地に派遣される)とともに支援ナース養成に携わっています。

黒澤さんが看護師を目指したのは14歳の頃、海外青年協力隊のポスターの中にあった1枚のアフリカの子どもたちの写真、貧困のため十分な医療や教育が受けることができない中、本当に素敵なお顔の写真に魅了され、このような子どもたちの力になりたいと思ったから。それからは夢に向かって積極的に努力して目標を達成してきたことについて目を輝かせながらお話しになりました。今はコロナ禍の中(コロナ時代)ではあるが、どんな時代になろうと希望と夢はある。自分を大切にすること。自分を好きになること。自分自身の可能性を信じること。そして、いくつになっても目的・目標・夢をもって進むこと。そうすれば道は必ず開けますというお話が印象的でした。最後に、命は時間。命を大切にすることは、時間を大切にすること。無駄にしないでくださいとメッセージをいただきました。



教育活動の紹介

『土曜授業～防災教育～』 11/14(土)

コロナ禍の影響で、今年は震災救援所と協働した訓練は中止となりましたが、各学年で防災をテーマとした土曜授業を実施しました。



『生徒総会』 11/26(木)

年間行事計画を見直し、前期は実施を見送りましたが、11月末にようやく後期生徒総会を実現できました。生徒会のリーダーはこの日を境に3年生から2年生へバトンタッチされました。

『落ち葉掃き』 11/26(木)～12/7(月)のうちの5日間

ボランティア活動の一環として実施した落ち葉掃き。清掃活動を通して地域の一員であるという自覚と、学校美化への意識が高まりました。



『普通救命講習会(1年生)』 12/16(水)

荻窪消防署のご指導とご協力のもと実施した普通救命講習会。コロナ禍の中だからこそ改めて命の大切さを実感できたのでは



ないでしょうか。受講する1年生の眼差しあはみんな真剣そのものでした。

『杉並区中学校対抗駅伝大会 2020』 12/13(日)

都立和田堀公園陸上競技場(済美山運動場)で開催された今年の駅伝大会。本校からは男子チームのみの出場となりました。コロナ禍で当日までの練習や大会の進行等に制限のある中でしたが、結果は堂々の第8位入賞！よく頑張りました！応援に駆けつけてくださった保護者の皆様、差し入れ等をしてくださったPTAの皆様、ありがとうございました。

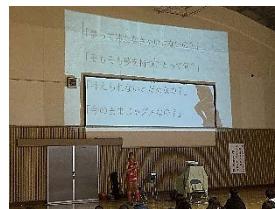


第1区(2.2Km) 米田壮志 7'25" ⇒ 第2区(1.4Km) 高村脩斗 4'31" ⇒
第3区(1.8Km) 鈴木郁己 6'20" ⇒ 第4区(1.4Km) 中川秀喜 4'34" ⇒
第5区(1.8Km) 君島颯馬 6'01" (敬称略)

男子の部
第8位入賞！

『2つの講演会』 12/2(水)・12/19(土)

●オリンピック・パラリンピック教育講演会『夢～なりたい自分に～』小野 真由美さん(ホッケー女子代表・オリンピアン)



●道徳授業講演会『人道支援～コロナ時代をどう生き抜くか～』黒澤 和子さん(看護師・Hospitality Support 和心 所長)



“100年に一度”の疫病の大流行といわれた2020年のコロナ禍。3ヶ月にもわたる臨時休業をはじめ、年間学校行事や教育課程の見直し、感染拡大防止対策等々…、コロナに振り回され、東原中学校の新しい生活様式を構築しなければならない一年となりました。振り返ってみれば、保護者の皆様や地域の皆様の温かいご理解とご協力無くして、学校だけでは生徒たちの健康と安全を守ることはできませんでした。東原中の生徒たちや教職員に、これまで感染者が発生することなく2学期の終業式を迎えられること、心より感謝申し上げます。

来年こそはコロナ禍が沈静化することと、皆様が益々ご健康であられることがお祈りしてやみません。今後ともくれぐれもご自愛いただき、皆様、どうぞよいお年をお迎えください。

東原中学校 教職員一同

《主な行事予定》

12月	
○25日(金)	終業式、安全指導 「聞かせや本舗」【阿佐ヶ谷図書館】
○26日(土)	冬季休業日始
○29日(火)	学校閉序日始
令和3年1月	学校閉序日終
○ 3日(日)	冬季休業日終
○ 6日(水)	始業式、安全指導、専門委員会・学校委員会
○ 7日(木)	理科出前授業(1年)
○ 8日(金)	9日(土) 土曜授業 ICT公開授業・ 薬物乱用防止セーフティ教室(3年)
○12日(火)	ふれあい週間始、都立推薦願書受付始

○14日(木)	避難訓練
○15日(金)	百人一首大会、ふれあい週間終、 私立推薦出願・都立推薦願書受付終
○18日(月)	生徒朝会
○22日(金)	私立推薦入試
○25日(月)	朝礼、私立一般出願
○26日(火)	都立推薦入試
○29日(金)	都立一般願書受付始
2月	
○ 2日(火)	都立推薦発表
○ 3日(水)	移動教室(2年) ※中止
○ 4日(木)	都立一般願書受付終